

福岡県の最近の経済動向

(数値は2021年6月時点の公表値を参照)

福岡県の景気 | 一部弱さが見られ、緩やかな後退基調

福岡県の6月時点での景気については、生産活動は足踏みしており、個人消費は後退しています。全体としては、一部弱さが見られ、緩やかな後退基調にあります。

(米永 裕貴)

1.生産活動 | 足踏みしている

6月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比6.1%増の100.8となりました。

主要業種では、「鉄鋼」「汎用・生産用機械」「輸送機械」「食料品・たばこ」いずれも前月を上回りました。

全体としては、足踏みしています。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 後退している

6月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.1%減の約502億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比3.6%増の12,150台、コンビニエンスストア販売額は、同2.2%増の約411億円となりました。

全体としては、後退しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)





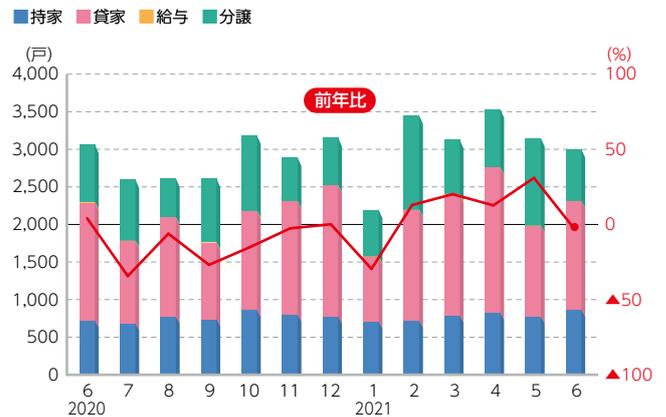
3.住宅建設 | 5ヶ月ぶりに前年を下回る

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比1.9%減の2,996戸となりました。

項目別では、「持家」は前年を上回りましたが、「貸家」「給与」「分譲」は前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



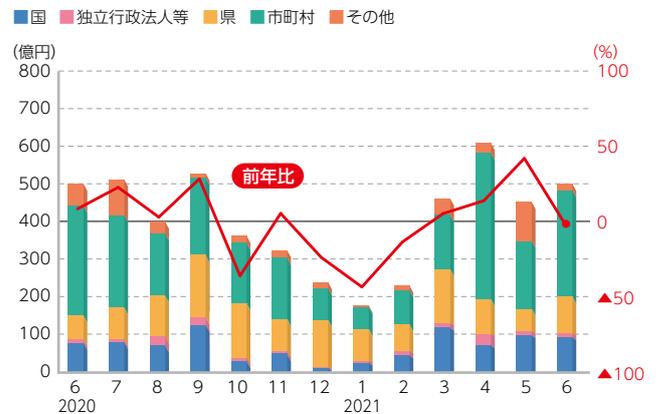
4.公共工事 | 4ヶ月ぶりに前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比0.9%減の約497億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」は前年を上回りましたが、「市町村」「その他」は前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は2ヶ月連続で前年を下回る

6月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比8件減の20件、負債総額が同9.2%減の約14億円となりました。

負債総額1億円以上の企業の業種をみると、飲食業、調剤薬局、内装工事業等が挙げられます。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

(数値は2021年6月時点の公表値を参照)

熊本県の景気 | 緩やかな後退基調

熊本県の6月時点での景気については、生産活動は高水準で推移しており、個人消費は後退しています。全体としては、緩やかな後退基調にあります。

(米永 裕貴)

1. 生産活動 | 高水準で推移している

6月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比21.1%増の130.1となりました。

主要業種では、「汎用・生産用機械」「電子部品・デバイス」「輸送機械」は前月を上回りましたが、「食料品・たばこ」は前月を下回りました。

全体としては、高水準で推移しています。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2. 個人消費 | 後退している

6月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.1%減の約127億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比1.5%減の4,148台、コンビニエンスストア販売額は、同0.7%増の約131億円となりました。

全体としては、後退しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)



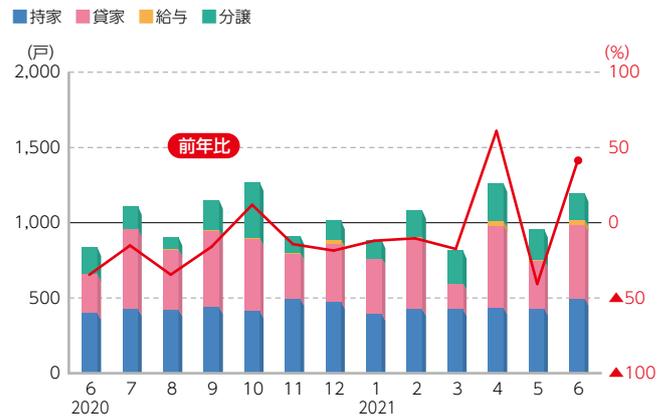
3.住宅建設 | 2ヶ月ぶりに前年を上回る

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比42.8%増の1,214戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「給与」「分譲」いずれも前年を上回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

6月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比8.2%増の約309億円となりました。

発注者別では「国」「県」は前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「市町村」「その他」は前年を下回りました。

■熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は4ヶ月連続で前年を下回る

6月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比11件減の1件、負債総額が同44.6%減の約2億円となりました。

尚、負債総額1億円以上の企業の業種をみると菓子製造業が挙げられます。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

(数値は2021年6月時点の公表値を参照)

長崎県の景気 | 一部に弱さが見られるものの、緩やかな回復基調

長崎県の6月時点での景気については、生産活動は緩やかに持ち直しており、個人消費は底堅く推移しています。全体としては、一部弱さが見られるものの、緩やかな回復基調にあります。

(米永 裕貴)

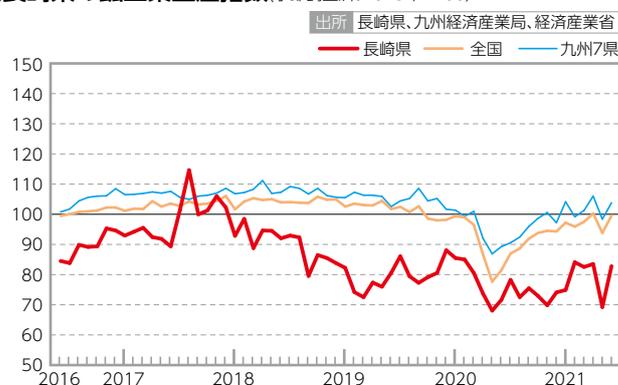
1. 生産活動 | 緩やかに持ち直している

6月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比19.9%増の82.4となりました。

主要業種では「汎用・生産用機械」「電子部品・デバイス」「輸送機械」が前月を上回りましたが、「食料品」は前月を下回りました。

全体としては、緩やかに持ち直しています。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



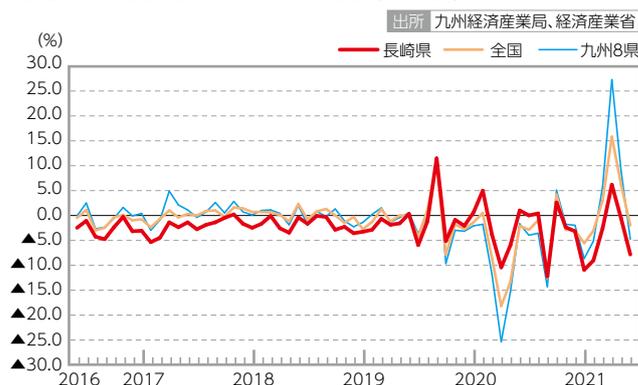
2. 個人消費 | 底堅く推移している

6月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比8.1%減の約80億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比9.7%減の2,640台、コンビニエンスストア販売額は、同4.4%増の約90億円となりました。

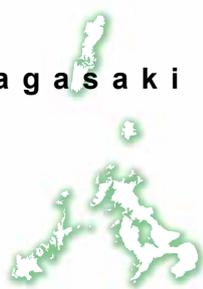
全体としては、底堅く推移しております。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)





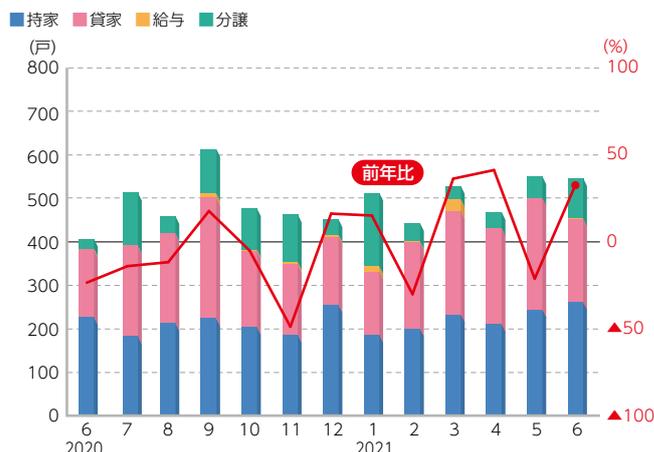
3.住宅建設 | 2ヶ月ぶりに前年を上回る

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比34.1%増の551戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」は前年を上回りましたが、「給与」は前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



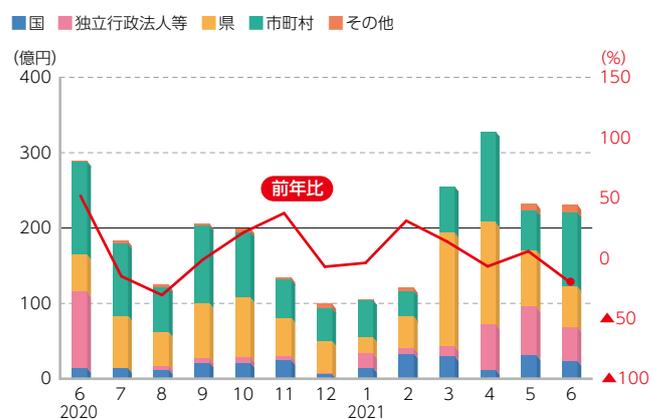
4.公共工事 | 2ヶ月ぶりに前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比16.1%減の約236億円となりました。

発注者別では、「国」「県」「その他」は前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「市町村」は前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は3ヶ月ぶりに前年を上回る

6月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件増の4件、負債総額が同39億円増の約37億円となりました。

負債総額1億円以上の企業の業種をみると、電子関連機器製造業、不動産賃貸業、野菜卸売業等が挙げられます。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

(数値は2021年6月時点の公表値を参照)

佐賀県の景気 | 一部弱さが見られるものの、緩やかな回復基調

佐賀県の6月時点での景気については、生産活動は持ち直しの動きが見られ、個人消費は底堅く推移しています。全体としては、一部弱さが見られるものの、緩やかな回復基調にあります。

(米永 裕貴)

1. 生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

6月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比3.9%増の96.2となりました。

主要業種では、「電気機械」「化学」は前月を上回りましたが、「電子部品・デバイス」「食料品」は前月を下回りました。

全体としては、持ち直しの動きが見られます。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



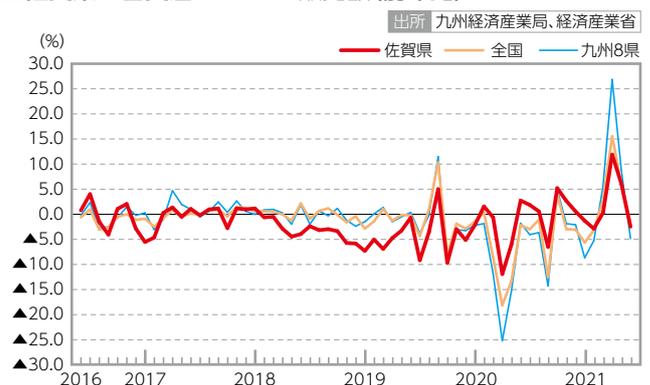
2. 個人消費 | 底堅く推移している

6月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.6%減の約51億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比2.4%減の1,961台、コンビニエンスストア販売額は、同1.0%増の約63億円となりました。

全体としては、底堅く推移しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比)

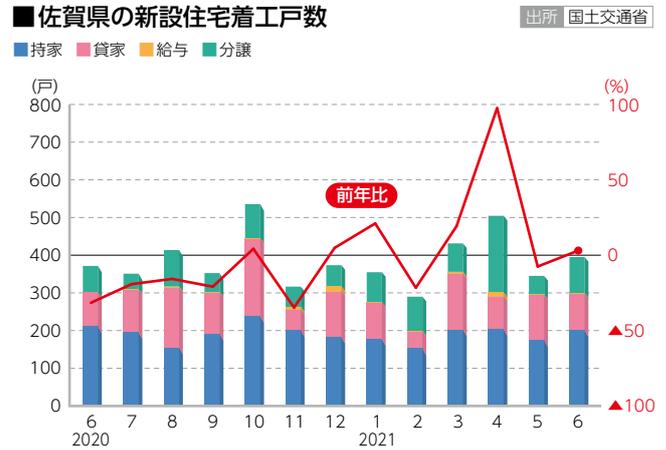




3.住宅建設 | 2ヶ月ぶりに前年を上回る

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比3.7%増の393戸となりました。

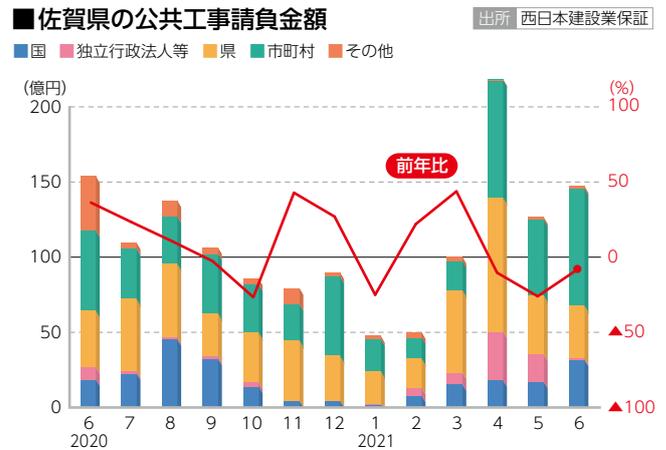
項目別では、「貸家」「給与」「分譲」は前年を上回りましたが、「持家」は前年を下回りました。



4.公共工事 | 3ヶ月連続で前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比5.2%減の約148億円となりました。

発注者別では、「国」「市町村」は前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「県」「その他」は前年を下回りました。



5.企業倒産 | 負債総額は2ヶ月ぶりに前年を上回る

6月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件減の1件、負債総額が同89.8%増の約2億円となりました。

尚、負債総額1億円以上の企業の業種をみると、とび・大工工事業が挙げられます。



大分県の最近の経済動向

(数値は2021年6月時点の公表値を参照)

大分県の景気 | 弱さが見られ、緩やかな後退基調

大分県の6月時点での景気については、生産活動は横ばいですが一服感も出ており、個人消費は後退しています。全体としては、弱さが見られ、緩やかな後退基調にあります。

(米永 裕貴)

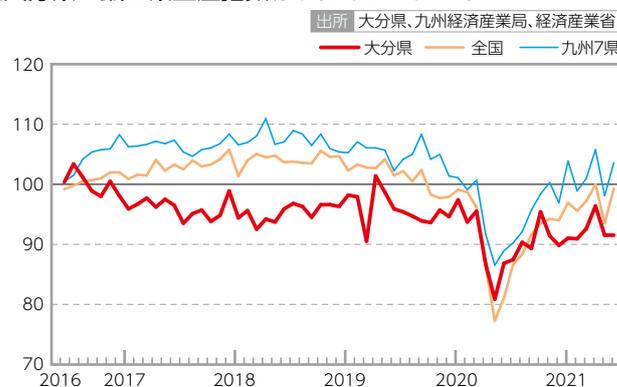
1.生産活動 | 横ばいだが一服感も見られる

6月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比横ばいの91.5となりました。

主要業種では、「汎用・生産用・業務用機械」「電子部品・デバイス」「化学・石油製品」は前月を上回りましたが、「鉄鋼」は前月を下回りました。

全体としては、横ばいですが一服感も見られます。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



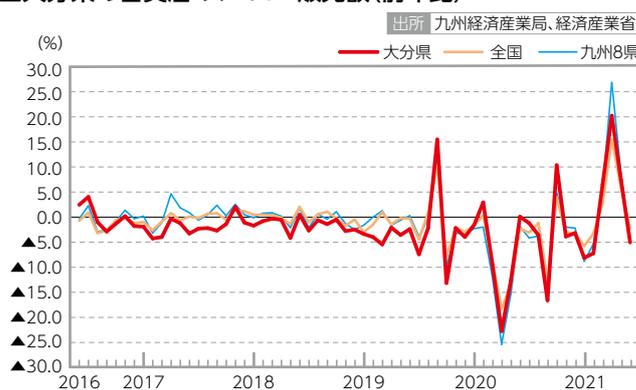
2.個人消費 | 後退している

6月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.1%減の約80億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比10.3%減の2,720台、コンビニエンスストア販売額は、同0.1%減の約82億円となりました。

全体としては、後退しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比)





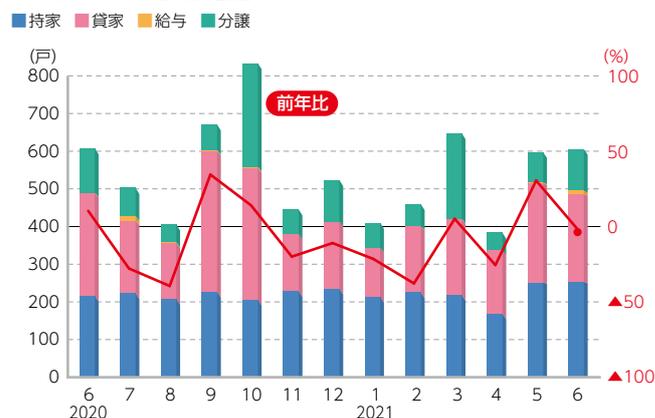
3.住宅建設 | 2ヶ月ぶりに前年を下回る

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比0.5%減の615戸となりました。

項目別では、「持家」「給与」は前年を上回りましたが、「貸家」「分譲」は前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



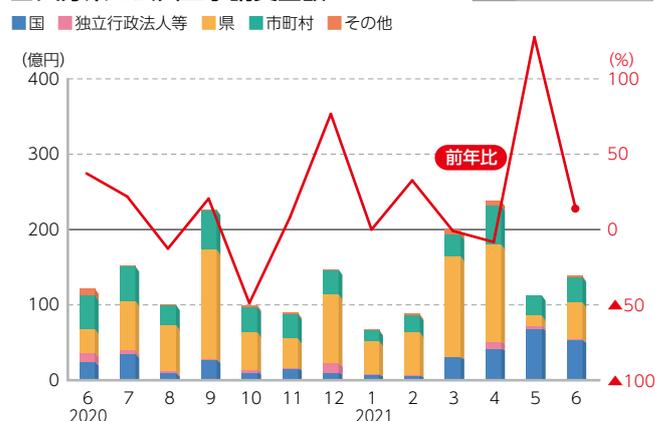
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

6月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比13.7%増の約141億円となりました。

発注者別では、「国」「県」は前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「市町村」「その他」は前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は2ヶ月連続で前年を上回る

6月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比同数の5件、負債総額が同12.7%増の約2億円となりました。

尚、負債総額1億円以上の企業はございません。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

(数値は2021年6月時点の公表値を参照)

宮崎県の景気 | 弱さが見られるものの緩やかな回復基調

宮崎県の6月時点での景気については、生産活動は横ばいで推移しており、個人消費は底堅く推移しています。全体としては、弱さが見られるものの回復基調にあります。

(米永 裕貴)

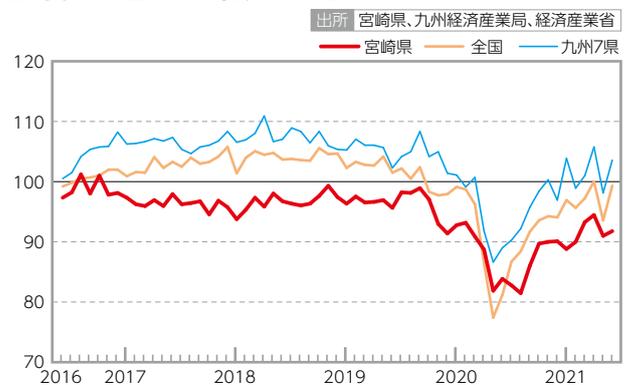
1.生産活動 | 横ばいで推移している

6月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比0.9%増の91.7となりました。

主要業種では、「電気・情報通信機械」「食料品」は前月を上回りましたが、「電子部品・デバイス」「化学」は前月を下回りました。

全体としては、横ばいで推移しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



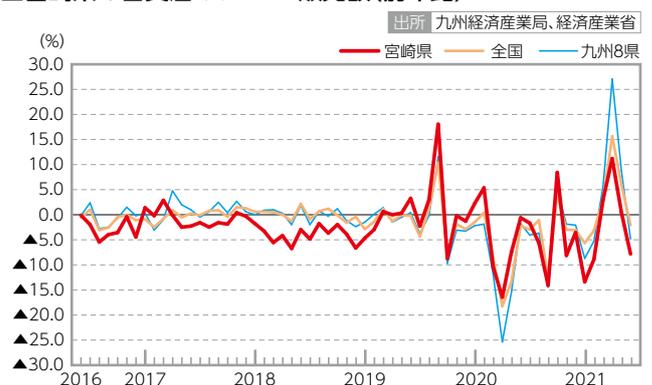
2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比8.0%減の約53億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比4.0%減の2,573台、コンビニエンスストア販売額は、0.2%増の約72億円となりました。

全体としては、底堅く推移しております。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)





3.住宅建設 | 4ヶ月連続で前年を上回る

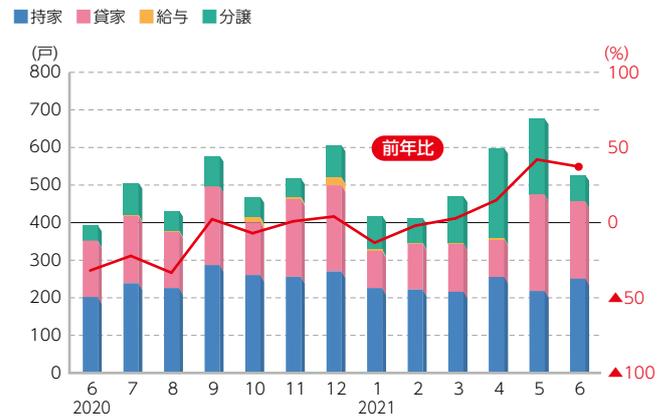
6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比37.2%増の531戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」は前年を上回りました。

尚「給与」は前年同月、当月ともにございませでした。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



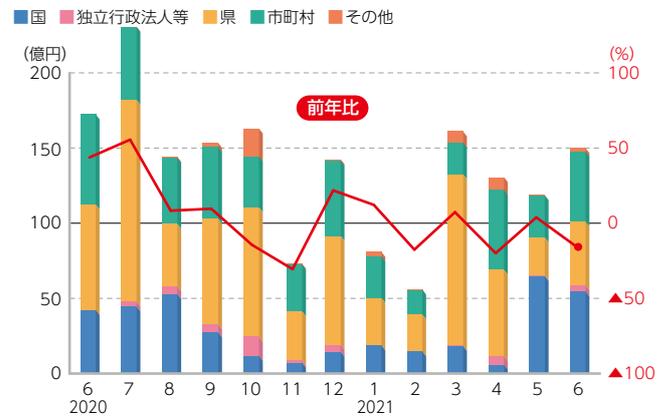
4.公共工事 | 2ヶ月ぶりに前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比14.3%減の約150億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「その他」は前年を上回りましたが、「県」「市町村」は前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は2ヶ月ぶりに前年を下回る

6月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件減の1件、負債総額が同96.5%減の約0.3億円となりました。

尚、負債総額1億円以上の企業はございません。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

(数値は2021年6月時点の公表値を参照)

鹿児島県の景気 | 緩やかな回復基調

鹿児島県の6月時点での景気については、生産活動は高水準で推移しており、個人消費は足踏みしています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

(米永 裕貴)

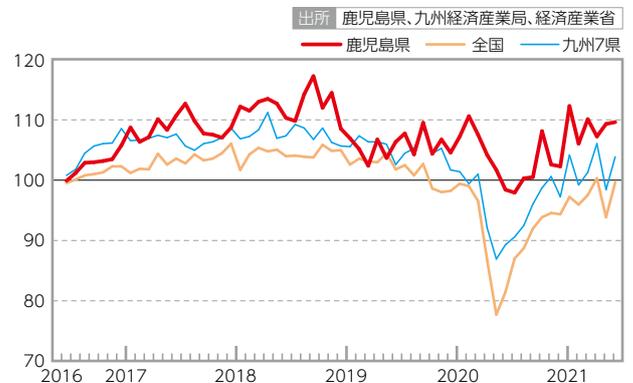
1.生産活動 | 高水準で推移している

6月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比0.3%増の109.9となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス」「食料品」は前月を上回りましたが、「電気・情報通信機械」「窯業・土石製品」は前月を下回りました。

全体としては、高水準で推移しております。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済, 2015年=100)



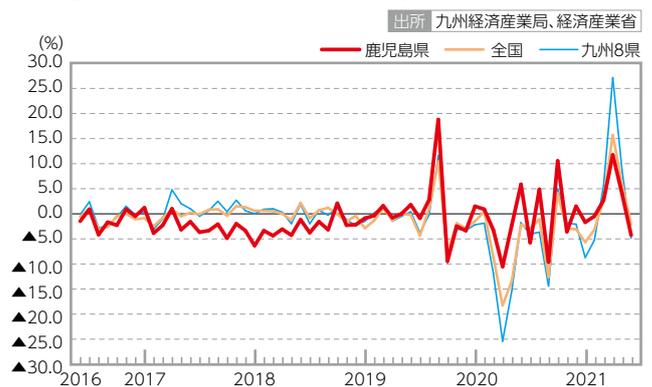
2.個人消費 | 足踏みしている

6月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.4%減の約157億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比1.1%増の3,462台となりました。

全体としては、足踏みしています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比) 出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会





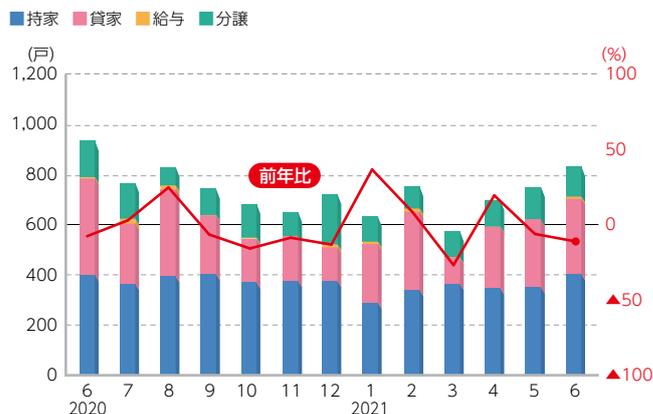
3.住宅建設 | 2ヶ月連続で前年を下回る

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比9.8%減の839戸となりました。

項目別では、「持家」「給与」は前年を上回りましたが、「貸家」「分譲」は前年を下回りました。

鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



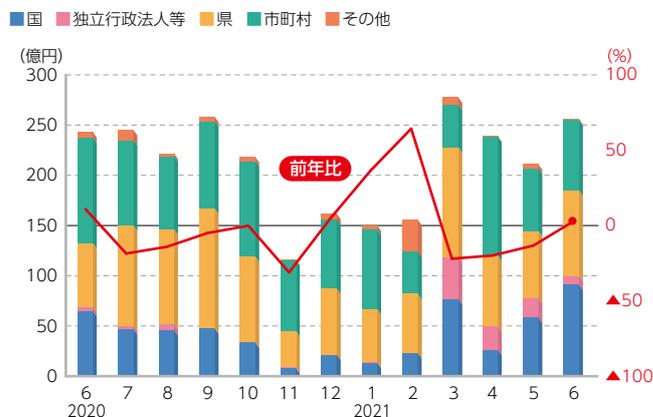
4.公共工事 | 4ヵ月ぶりに前年を上回る

6月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比5.6%増の約257億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」は前年を上回りましたが、「市町村」「その他」は前年を下回りました。

鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は3ヵ月連続で前年を下回る

6月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件増の7件、負債総額が同3.6%減の約5億円となりました。

尚、負債総額1億円以上の企業の業種をみると、と畜場、木造建築工事業が挙げられます。

鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

